

2016年12月26日

報道関係者各位
プレスリリース

リスク管理情報研究所

リスモン会員の景況感は？
～『第3回「企業の取引リスクに対する意識」調査』より～

リスク管理情報研究所(以下当研究所、東京都渋谷区)は、2016年12月26日にリスクモンスター株式会社(東京都中央区、与信管理検定協賛企業)がリリースした『第3回「企業の取引リスクに対する意識」調査』を分析し、結果をまとめましたので、お知らせいたします。

■アンケート分析結果

今回のアンケート結果において、リスクモンスター会員(以下、「RM会員」)における景況感DI(「景況感はよくなった」と回答した人の割合と「景況感は悪くなった」と回答した人の割合の差)は、マイナス2.7となり、初めてマイナスとなりました(1回目33.4、2回目6.2)。

日銀が10月3日に発表した全国企業短期経済観測調査(短観)において、業況判断指数(DI)が大企業製造業でプラス6、同非製造業でプラス18であったことを考慮すれば、明らかに低い水準であり、与信管理意識の高いRM会員がよりいっそう景気の後退感を敏感に感じていることがうかがえる結果となりました。景気の後退感は、2017年度の倒産動向予想の結果において、「倒産数が増加すると思う」が「倒産数が減少すると思う」を大幅に上回ったことからもうかがえます。

RM会員における、昨年度と今年度の与信管理に対する予算の増減の調査では、「変わらない」(回答率74.5%)が最も多く、次いで「予算が増加した」(同17.3%)、「予算が減少した」(同8.1%)という結果になりました。

主な増加理由については、「取引先が増加したため」という回答が最も多く、その他には「ファクタリングなどを活用した保全の強化を図るため」「与信管理を新たに取り組むこととなったため」という回答が見られ、景況が厳しくなる中でも、確実に業績を伸ばし、競業先との競争に打ち勝つために、与信管理を強化するRM会員の姿勢がうかがえる結果となりました。

毎月、このようなレポートがリスクモンスターからアップされておりますので、当研究所でも定期的にレビューしてまいります。

■リスモン調べとは

リスクモンスターが独自に調査するレポートのことです。

これまでリスクモンスターでは企業活動関連の調査として他にも「PR キャラクターブランド調査」、「環境への配慮が感じられる企業調査」や「この企業に勤める人と結婚したいアンケート調査」などを発表しており、今後も「企業活動」に関するさまざまな切り口の調査を実施することで、企業格付の更新に役立てていくとともに、情報発信を行うことで新しい調査ターゲットの創出、新サービスの開発などに取り組んでいます。

掲載サイトはこちら <http://www.riskmonster.co.jp/rm-research/>

■リスクモンスタアの概要(東京証券取引所二部上場 証券コード:3768)

2000年9月設立。同年12月よりインターネットを活用した与信管理業務のアウトソーシングサービス、ASPサービス事業を開始しました。以来サービス分野を拡大し、現在は与信管理サービス、ビジネスポータルサイト(グループウェアサービス等)およびBPOサービスの3つを中核事業と位置づけ、事業展開しております。

リスモングループ法人会員数は、2016年9月末時点で10,549(内、与信管理サービス等5,379、ビジネスポータルサイト等3,051、その他2,199)となっております。<http://www.riskmonster.co.jp/>

■リスク管理情報研究所の概要

1. 所在地 : 東京都渋谷区桜丘町8番18号
2. 設立 : 2010年5月
3. 事業内容 : 情報通信の整備が進むこれからの時代に適応した新たな経済・企業に関する情報分析、リスクマネジメントの手法の創出を主要業務とし、与信管理実務検定試験や与信管理士認定試験の運営も行っております。

<http://www.rmiri.co.jp/>

4. Facebook : <http://www.facebook.com/rmi.kanri>

5. twitter : <https://twitter.com/RMIRI>

<本件のお問い合わせ先>

リスク管理情報研究所

〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町8番18号

TEL:03-3231-0272 e-mail: otoiawase@rmiri.co.jp